

令和 7 年度 障がい者基本条例の施行状況の進行管理について (差別に関する相談事例含む)

1. 各分野における合理的配慮の提供促進の主な取組状況

昨年に引き続き、あいサポーター研修でもパンフレット「障害を理由とする差別をなくし合理的配慮を提供しましょう」の配布を行い、合理的配慮の啓発を行った。

2. あいサポート運動の取組状況

あいサポーター研修実施回数	6 回	
あいサポーター養成数	122 人	市職員 20 人、一般 102 人
あいサポート企業等認定	0 団体	

※手話通訳者養成研修、移動支援従事者養成研修、朗読ボランティア養成講座において、研修を実施

3. 障がい者基本条例第 18 条に係る「差別に関する相談」事例について

●障がい者相談員が受けた相談事例：0 件

●市が受けた相談事例：2 件

主な障がい種別	不特定 2
相談種別	不快の念 2
相談者	当事者 2
相手方	小売店 2